

科学技術振興機構報 第1366号

平成31年3月17日

東京都千代田区四番町5番地3 科学技術振興機構(JST) Tel:03-5214-8404(広報課) URL http://www.jst.go.jp

「第8回 科学の甲子園全国大会」 愛知県代表 海陽中等教育学校が優勝

JST(理事長 濵口 道成)が平成31年3月15日(金)から3月18日(月)までの日程で開催している「第8回 科学の甲子園全国大会」(開催場所:埼玉県さいたま市)は、全競技を終え、その結果、愛知県代表 海陽中等教育学校が優勝しました。

「科学の甲子園全国大会」は科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層のさらなる 学力伸長を目的として、高校生等を対象に平成23年度に創設されました。

同大会には、過去最多の参加校数、参加人数となった709校から9,075名のエントリーがあり、各都道府県の選考を経て選抜された47校、合計361名の高校生達が、科学に関する知識とその活用能力を駆使してさまざまな科学的課題に挑戦しました。

筆記競技と3つの実技競技の得点を加算した総合成績により、愛知県代表 海陽中等教育学校が優勝、神奈川県代表 栄光学園高等学校が第2位、滋賀県代表 滋賀県立膳所高等学校が第3位となりました。そのほか、産学官の連携による科学技術系人材育成を推進する企業賞を含む、全ての成績については別紙を参照してください。また、大会の概要や出場校の選考などの詳細は、下記ホームページを参照してください。

「第9回 科学の甲子園全国大会」は、2020年3月、同じく埼玉県にて開催される予定です。

JSTでは、発達段階に応じて才能を伸ばせるよう体系的な人材育成を推進しています。今後も「科学の甲子園全国大会」をはじめとする事業の実施を通じて、科学好きの裾野を広げ、生徒が才能を十分に発揮し、切磋琢磨する機会を提供していきます。

ホームページURL: https://koushien.jst.go.jp/koushien/

<添付資料>

別紙1:「第8回 科学の甲子園全国大会」 成績一覧

別紙2:「第8回 科学の甲子園全国大会」 企業特別賞一覧

参考1:「第8回 科学の甲子園全国大会」 都道府県代表校一覧参考2:「第8回 科学の甲子園全国大会」 協働パートナー一覧

くお問い合わせ先>

科学技術振興機構 理数学習推進部 才能育成グループ

〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8 川口センタービル

担当:ラオ ちぐさ、岡田 啓一(オカダ ケイイチ)

Tel: 090-1409-6665 Fax: 048-226-5684 E-mail: koushien@ist.go.jp

「第8回 科学の甲子園全国大会」 成績一覧

競技・成績	基準	学校名	
総合成績 優勝 文部科学大臣賞 CIEE Japan/ ETS TOEFL賞		愛知県代表 海陽中等教育学校	
総合成績 第2位 科学技術振興機構理事長賞 UL Japan賞	筆記、実技競技の合計点の 点数順	神奈川県代表 栄光学園高等学校	
総合成績 第3位 埼玉県知事賞 埼玉りそな銀行賞		滋賀県代表 滋賀県立膳所高等学校	
総合成績 第4位 さいたま市長賞 武蔵野銀行賞		岐阜県代表 岐阜県立岐阜高等学校	
総合成績 第5位 日本理科教育振興協会賞 総合成績 第6位 しまむら賞		長崎県代表 青雲高等学校 愛媛県代表	
総合成績 第7位 AGS賞		愛光高等学校 宮崎県代表 宮崎県立宮崎西高等学校	
総合成績 第8位 タムロン賞		岡山県代表 岡山県立倉敷天城高等学校 石川県代表	
総合成績 第9位 ポーライト賞 		石川県立金沢泉丘高等学校 兵庫県代表 5.15年県立宝塚北京等学校	
筆記競技 第 1 位 講談社賞	筆記競技の最高得点	兵庫県立宝塚北高等学校 愛知県代表 海陽中等教育学校	
筆記競技 第2位 内田洋行賞	筆記競技の第2位	宮崎県代表 宮崎県立宮崎西高等学校	
実技競技① 第1位 トヨタ賞	実技競技①の最高得点	滋賀県代表 滋賀県立膳所高等学校	
実技競技① 第2位 ケニス賞	実技競技①の第2位	青森県代表	
実技競技② 第1位 パナソニック賞	実技競技②の最高得点	愛知県代表 海陽中等教育学校 東京都代表	
実技競技② 第2位 ヤガミ賞	実技競技②の第2位	東京都立武蔵高等学校 岐阜県代表	
実技競技③ 第1位 SHIMADZU賞	実技競技③の最高得点	岐阜県立岐阜高等学校 神奈川県代表	
実技競技③ 第2位 ナリカ賞	実技競技③の第2位	#	

「第8回 科学の甲子園全国大会」 成績(企業特別賞)一覧

(50音順)

競技・成績	基準	学校名
企業特別賞 旭化成賞	優れたチームワークを発揮 した優秀校	茨城県代表 茨城県立並木中等教育学校
企業特別賞 アジレント・テクノロジー賞	実技競技②で優れた実験ス キルを発揮した優秀校	秋田県代表 秋田県立秋田高等学校
企業特別賞 学研賞	実技競技③で優れた設計・ デザインを開発した優秀校	石川県代表 石川県立金沢泉丘高等学校
企業特別賞 埼玉県経営者協会賞	1年生1名以上を含むチー ムの中の優秀校	埼玉県代表 埼玉県立浦和高等学校
企業特別賞 スカパーJSAT賞	実技競技①で優れた考察力 を発揮した優秀校	長崎県代表 青雲高等学校
企業特別賞 帝人賞	女子生徒3名以上を含むチ ームの中の最優秀校	岐阜県代表 岐阜県立岐阜高等学校
企業特別賞 テクノプロ賞	筆記競技で独創的な発想に もとづく解答をした優秀校	宮城県代表 宮城県仙台二華高等学校

「第8回 科学の甲子園全国大会」都道府県代表校一覧

No.	No. 都道府県名 学校名		出場回数
1	北海道	北海道函館中部高等学校	初出場
2	青森県	青森県立弘前高等学校	2回目
3	岩手県	岩手県立盛岡第一高等学校	7回目
4	宮城県	宮城県仙台二華高等学校	2回目
5	秋田県	秋田県立秋田高等学校	7回目
6	山形県	山形県立山形東高等学校	4回目
7	福島県	いわき秀英高等学校	初出場
8	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	3回目
9	栃木県	栃木県立宇都宮女子高等学校	初出場
10	群馬県	伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校	初出場
11	埼玉県	埼玉県立浦和高等学校	4回目
12	千葉県	渋谷教育学園幕張高等学校	5回目
13	東京都	東京都立武蔵高等学校	初出場
14	神奈川県	*************************************	8回目
15	新潟県	新潟県立新潟高等学校	7回目
16	富山県	富山県立富山中部高等学校	6回目
17		五川県立金沢泉丘高等学校 石川県立金沢泉丘高等学校	
	石川県		6回目
18	福井県	福井県立藤島高等学校	7回目
19	山梨県	山梨県立吉田高等学校	3回目
20	長野県	松本秀峰中等教育学校	3回目
21	岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校	8回目
22	静岡県	静岡県立沼津東高等学校	2回目
23	愛知県	海陽中等教育学校	4回目
24	三重県	三重県立四日市高等学校	2回目
25	滋賀県	滋賀県立膳所高等学校	8回目
26	京都府	京都市立堀川高等学校	3回目
27	大阪府	大阪星光学院高等学校	4回目
28	兵庫県	兵庫県立宝塚北高等学校	初出場
29	奈良県	帝塚山高等学校	2回目
30	和歌山県	和歌山県立向陽高等学校	初出場
31	鳥取県	鳥取県立鳥取西高等学校	8回目
32	島根県	島根県立出雲高等学校	2回目
33	岡山県	岡山県立倉敷天城高等学校	2回目
34	広島県	広島大学附属福山高等学校	初出場
35	山口県	山口県立徳山高等学校	4回目
36	徳島県	徳島県立徳島科学技術高等学校	初出場
37	香川県	香川県立丸亀高等学校	4回目
38	愛媛県	愛光高等学校	2回目
39	高知県	高知学芸高等学校	6回目
40	福岡県	久留米大学附設高等学校	7回目
41	佐賀県		3回目
42	長崎県	青雲高等学校	3回目
43	能本県	<u> </u>	3回目
44	大分県	大分県立大分上野丘高等学校	5回目
45	宮崎県	マー・スカニュー スカ ボースカー スカ ボース アン・スカー	8回目
46	鹿児島県	ラ・サール高等学校	8回目
47	沖縄県	アルラップルラッチ校 沖縄県立向陽高等学校	初出場
<u>+/</u> 第6回ジュニア大会			TD LLL を刻
優勝	愛知県	海陽中等教育学校	_

「第8回 科学の甲子園全国大会」協働パートナー一覧

■ 協賛企業・団体一覧

Νο	協賛企業・団体
1	旭化成株式会社
2	アジレント・テクノロジー株式会社
3	株式会社内田洋行
4	AGS株式会社
5	株式会社学研ホールディングス
6	ケニス株式会社
7	株式会社講談社(Rikejo)
8	一般社団法人 埼玉県経営者協会
9	株式会社埼玉りそな銀行
1 0	一般社団法人 СІЕЕ国際教育交換協議会
11	株式会社島津製作所/株式会社島津理化
1 2	株式会社しまむら
1 3	株式会社昭和技研工業
1 4	スカパーJSAT株式会社
1 5	株式会社タムロン
1 6	帝人株式会社
1 7	テクノプロ・グループ
18	トヨタ自動車株式会社
1 9	株式会社ナリカ
2 0	公益社団法人 日本理科教育振興協会
2 1	パナソニック株式会社
2 2	ポーライト株式会社
2 3	株式会社武蔵野銀行
2 4	株式会社ヤガミ
2 5	株式会社 UL Japan

■ 応援企業・団体一覧

Νο	応援企業・団体
1	サントリーホールディングス株式会社
2	トキタ種苗株式会社
3	公益財団法人 日本発明振興協会
4	株式会社ハーベス
5	ブリタニカ・ジャパン株式会社